

(平成 22 年第 1 回北海道市町村職員退職手当組合議会定例会：報告書)

日 時 平成 22 年 1 月 27 日 午後 2 時
場 所 北海道自治会館 6 階 特別会議室

- ・ 日程第 1 会議録署名議員の指名
 - ・ 荒谷吉雄 枝幸町長 ・ 中村忠勝 浜頓別町議会議長
- ・ // 第 2 会期の決定 本日一日(1 月 27 日)
- ・ // 第 3 報告第 1 号 例月出納検査結果報告について(平成 21 年 8 月～12 月)
(21 年度会計：円)

項 目 (21 年度)	一 般 会 計			基金会計 月末残高	歳入歳出外計 月末残高
	収入済額	支出済額	差引月末残高		
21/8 月分	12,170,631,785	2,156,040,914	10,014,590,871	7,779,353,562	23,958,240
9	12,184,823,009	2,321,556,722	9,863,266,287	7,779,353,562	22,817,510
10	12,200,606,461	3,122,775,429	9,077,831,032	7,779,353,562	46,759,680
11	22,608,714,782	3,414,944,275	19,193,770,507	7,779,353,562	44,215,720
12	22,615,581,404	3,940,098,538	18,675,482,866	7,779,353,562	58,380,220

- ・ // 第 4 報告第 2 号 定期監査の結果報告について ***資料 別添③～⑥**
- ・ // 第 5 報告第 3 号 専決処分 of 報告について
 - ・ 国家公務員の給与改定措置に準じ、昨年 11 月 27 日付にて専決処分を実施した。
 - (主な内容) ①0.24%減額改定 ②自宅に係る住居手当の廃止 ③期末手当百分の 10 減額(12 月分) ④勤勉手当百分の 5 減額 ⑤時間外手当の改正等
- ・ // 第 6 承認第 1 号 北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部改正の専決処分
 - ・ 構成団体である湧別町と上湧別町が合併し、さらに両湧別町学校給食組合が解散することに伴い、両組合規約の一部改正を行うためのものであり、昨年 9 月 11 日付にて専決処分を実施した。
- ・ // 第 7 承認第 2 号 北海道市町村総合事務組合規約の一部改正の専決処分について
 - ・ 日程第 6 承認第 1 号に同じ
- ・ // 第 8 議案第 1 号 平成 21 年度一般会計補正予算(第 1 号)
 - ・ 市町村負担金と基金運用収入が当初想定額を上回る見込みとなり、基金繰入等により財源調整をする補正が主たるものであり、結果、歳入歳出それぞれ 7,313 万 7 千円を追加し、総額を、359 億 1,196 万 8 千円に定めようとするものです。
- ・ // 第 9 議案第 2 号 平成 22 年度市町村負担金の負担率について
 - ・ 「第 2 次一般職員負担率改定計画」に沿い平成 22 年度の負担率を次の通りとした。
 - ①特別職は前年度と同率の千分の 320
 - ②一般職は前年度から千分の 5 を上げて千分の 195

(平成 5 年以降の実行負担率の状況：千分率)

	5 年度	10	13～15	16～17	18	19	20	21	22 年度
一般職	100	125	140	145	150	155	170	190	195
特別職	316	316	316	316	316	320	320	320	320

- ・ 〃 第 10 議案第 3 号 平成 22 年度一般会計予算 ***資料 別添②**
 - ・ 定年退職者、整理・勸奨退職者の減少傾向、一般職負担率の改定、事前納付金と追加負担金の清算年による清算納付(還付)等を推計し、所要額を計上した結果、平成 22 年度一般会計の当初予算総額を歳入歳出それぞれ 415 億 3,425 万 3 千円に定めようとするものです。
- ・ 〃 第 11 議案第 4 号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について
 - ・ 新たな人事管理の方策として、国・道に準じて職員の再任用制度を取入れることによる条例改正。
- ・ 〃 第 12 選挙第 1 号 組合長選挙について
 - ・ 選考委員会による指名推選により、橋場 博清里町長(前副組合長)を選任。
- ・ 〃 第 13 選挙第 2 号 副組合長選挙について
 - ・ 選考委員会による指名推選により、宮谷内留雄蘭越町長を選任。
- ・ 〃 第 14 同意案第 1 号 運営委員の選挙について
 - ・ 選考委員会による指名推選により、西田篤正沼田町長を選任同意。

○別添資料 ①橋場組合長代理者挨拶 ②平成 22 年度一般会計予算 ③出納状況調(執行状況)
④給付業務の進捗状況 ⑤退職手当支給状況調 ⑥資金収支の状況

【議員全員協議会】

○協議事案：「組合財政計算の結果について」（一般職負担率の見直し）

・ 引続く超低金利政策による基金運用益の逡減、整理・勸奨の急増、市町村の行財政改革による職員数の減少が顕著となっており、前回同様、毎年 2%ずつ減少(職員数：20%限度)と想定した結果、基金残高の急減が明らかとなった。

・ 必要負担率のピークは、H22 年度(211%)・H23 年度(211%)・H24 年度(212%)となっており、前回と比較すると、H23 年度以降負担額(必要)が大幅に高くなっている。

このことから「第 2 次一般職負担率改定計画」の負担率を次の通り見直し、団塊世代の大量退職に備え財政維持を図ろうとするものです。

(見直しによる負担率：追加負担分を除く) ***網掛け部分は、実行負担率**

区分 年度	負 担 率 の 比 較				
	当初(H12/4)	H15 計画	H17 計画	前回(H19/4)	今回(H21/4)
13	%	%	%	%	%
14	140	140			
15					
16	145	145	145		
17					
18			150	150	
19	155	155	155	155	
20			170	170	170
21				190	190

22	160	160	170	195	195
23				200	205
24					210
25	165	200			
26					200
27		200			
28	170	145	165	190	190
29	150			180	170
30					
31	125	160		150	160
32			105		
33		150		150	
34			150		150
35		150		150	
36			150		150
37		150		150	
38			150		150
39		150		150	
40	150		150		

以上報告いたします。

北海道市町村職員退職手当組合議会議員

福島町議会議員 溝 部 幸 基